

母校で進路講演

東北大学院生の宮城さん

八重山高校の進路講演会が13日午後、同校体育館で開かれた。

講師に同校50期卒業生で、現在、東北大学大学院で分子生命科学を専攻している宮城ゆき乃さんを招き、「サイエンスエンジニア」 母校出張セミナー」と題して講話を行った。

「サイエンスエンジニア制度」とは、科学者を目指す女性に科学の魅力を伝えるため、東北大が理系女性大学院生の希望者を小・中・高校に派遣する制度で、女性科学者のすそ野を広げることが目的としている。

講話で、宮城さんは科学の魅力に出会ったき

かけや理系の道に進むため、いろんな人からアドバイスをもらったこと、目標に向かって取り組む

姿勢などについて「好き」「楽しい」興味がある「好奇心を持続させること」が大切と説いた。そのうえで、「目標が変わっても、今やっていることはムダにはならない。どう過すかは自分次第」と話した。



八重高で行われた進路講演会